



七里小学校
学校だより
第8号
R8.6.9
文責: 若林

人権・道徳参観日

6月6日の人権・道徳参観日及びPTA親子講演会へのご参加ありがとうございました。

講演会ではスマートフォンやゲームとインターネットの使用における利便性と危険性について、高知県警察本部少年課・少年サポートセンターの方からお話をいただきました。講演会后、サポートセンターの方とお話をしましたが、街の子ども・山間部の子ども関係なく、SNSによる犯罪被害を受けている子どもたちは増加しているのが現状だそうです。

そういった中、本日の講演会の内容のような知識を身に付ける事は重要なことだと感じています。

また、もし失敗して、自分や他人の個人情報等をSNS等にあげてしまった場合、すぐに親や先生など身近な大人に相談するといった意識を持つことが大切です。すぐに相談するという点が重要で、実際は被害が拡大した時点で大人に話すということがよくあることだそうです、すぐに話をしておけば適切な対処ができたところも、手遅れになってしまっていることが多いということも、サポートセンターの方が話をしてくれました。

インターネット・SNSは便利なものですが、危険も伴い、子どもたちをそういった被害から守るために、保護者と学校がしっかりと同じ認識をもっていきたいものです。

今回、ご家庭でのルールづくりもお願いしたところではございますが、ぜひ、この機会にお子様と話をしてみてください。

ルールをつくってみたものの、常を守ることは難しいということはあるかもしれませんが、親子で話し合ってルールをつくっているということが、どこかで子どもたちのブレーキとなります。

お忙しい中だと思いますが、お子様のためによりしくお願いします。

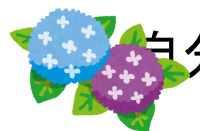




遠隔授業4年生社会科(仁井田小・影野小と)

6月5日に、4年生が社会科の授業を、仁井田小・影野小とオンラインでつないで遠隔で行いました。社会科見学の事前学習で、見学場所での質問事項を考えるといった学習内容でした。初めてのオンラインで、自己紹介では「緊張しているけど、楽しみです。」と話していた4年生でしたが、少しずつ慣れてきて、最後は「一緒にできて楽しかった。」と話していました。6月25日には、実際に会って一緒に社会科見学に行きます。オンラインではありましたが、少し話ができ、仲良くなれる場となったのではないかと思います。

七里小も児童数が減少してきています。これから先のことも考え、手軽にオンライン学習できる環境を生かして、子どもたちが他校の子どもとも一緒に学ぶ機会を少しずつ取っていきたいと考えています。



自分の考えを持ち 表現する

4年生の理科のノートです。

実験前の予想と実験した結果を比較しながら考察を行っています。「じっさいは、やはりモーターの回る速さは速かったです。」や「つまり、かん電池2このほうが、風や音が強かった。」といった考察の表現の仕方も上手になってきています。

